

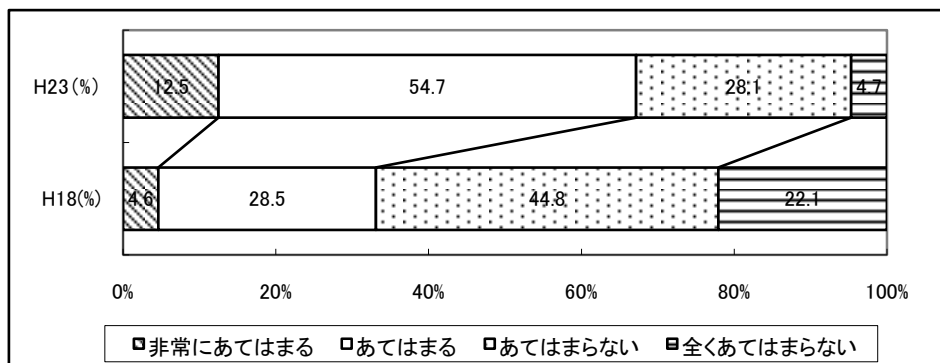
〈在学生〉

8) 学生の生活支援等に関するニーズ把握について

Q32. 学生の生活支援に関する意見を把握するシステムとして担任制度は役立っている。

	H18(人)	H23(人)
非常にあてはまる	13	24
あてはまる	80	105
あてはまらない	126	54
全くあてはまらない	62	9
計	281	192

	H18(%)	H23(%)
非常にあてはまる	4.6	12.5
あてはまる	28.5	54.7
あてはまらない	44.8	28.1
全くあてはまらない	22.1	4.7
計	100	100



【自由記載】

教員と交流を深める環境を作る。

教員と連絡がうまくとれていない。もう一度制度見直した方がいい。

評価・改善策

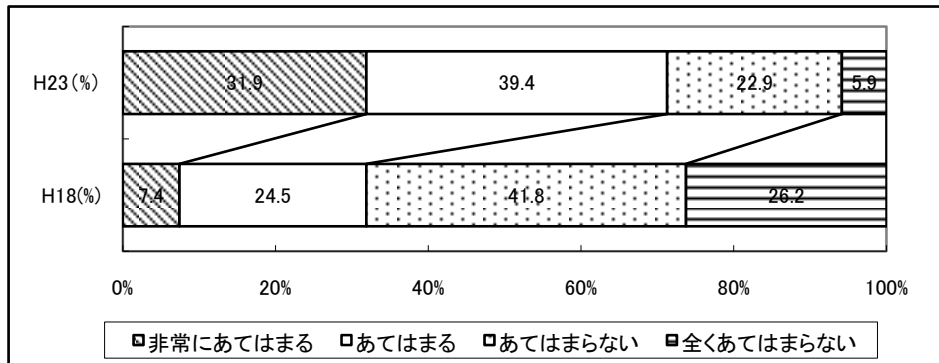
今回の調査結果から、肯定的な回答が約30%増えており、かなり改善が示されたことが分かる。自由記述にあるように、さらに学生と教員の交流を推進する必要がある。

〈在学生〉

Q33. (平成23年)学生のグループ分けは同学年生だけよりも1～4年生混合の方が役立つ。
(平成18年)平成17年度より導入された1～4年生混合クラス分け制度は役立っている。

	H18(人)	H23(人)
非常にあてはまる	21	60
あてはまる	69	74
あてはまらない	118	43
全くあてはまらない	74	11
計	282	188

	H18(%)	H23(%)
非常にあてはまる	7.4	31.9
あてはまる	24.5	39.4
あてはまらない	41.8	22.9
全くあてはまらない	26.2	5.9
計	100	100



【自由記載】

混合の方が絶対いい。 3人
今のままで良いと思う。
1年の時、混合のグループだったが、あまり活動しなかった。
どっちが良いかわからない。

評価・改善策

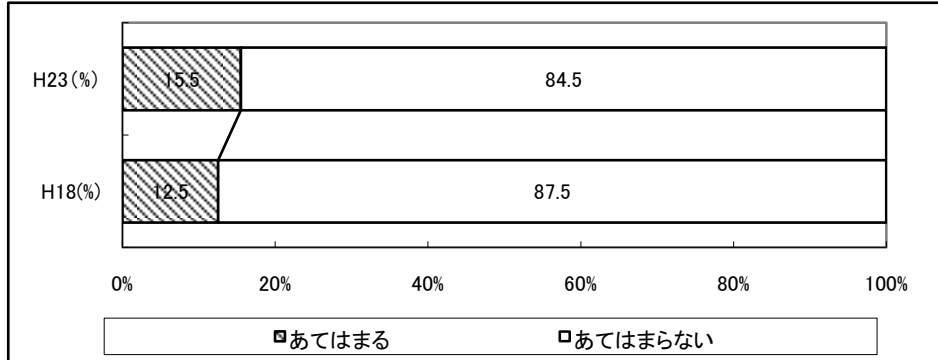
同学年でのグループ分けではなく、1～4年生混合によるグループ分けを支持するものが70%近いことが分かる。すなわち、平成22年度からの同学年でのグループ分けは学生の支持を得られていないことから、再検討が必要である。

〈在学生〉

Q34. 生活について何か担任に相談したことがある。

	H18(人)	H23(人)
あてはまる	35	29
あてはまらない	244	158
計	279	187

	H18(%)	H23(%)
あてはまる	12.5	15.5
あてはまらない	87.5	84.5
計	100	100



評価・改善策

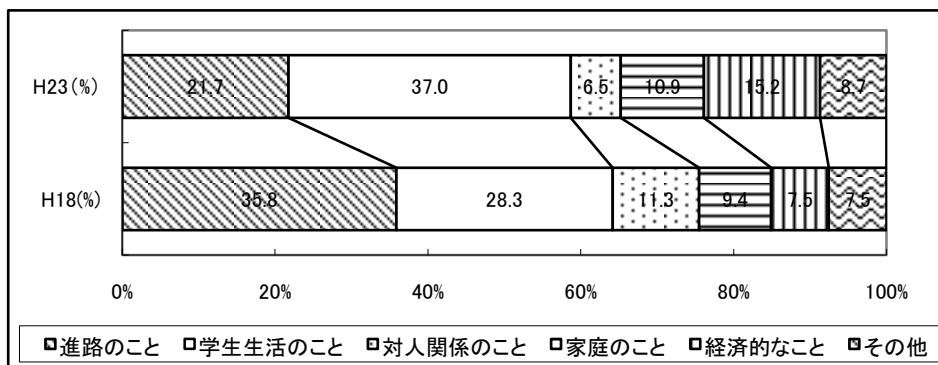
前回より特に変化は認められない。

〈在学生〉

Q35. 問34で、「あてはまる」と答えた方:相談内容を教えてください(複数回答可)。

	H18(人)	H23(人)
進路のこと	19	10
学生生活のこと	15	17
対人関係のこと	6	3
家庭のこと	5	5
経済的なこと	4	7
その他	4	4
計	53	46

	H18(%)	H23(%)
進路のこと	35.8	21.7
学生生活のこと	28.3	37.0
対人関係のこと	11.3	6.5
家庭のこと	9.4	10.9
経済的なこと	7.5	15.2
その他	7.5	8.7
計	100	100.0



【その他の記載】

- 看大祭のこと
- 1人暮らしのこと
- 実習のこと
- 休学・復学の相談

評価・改善策

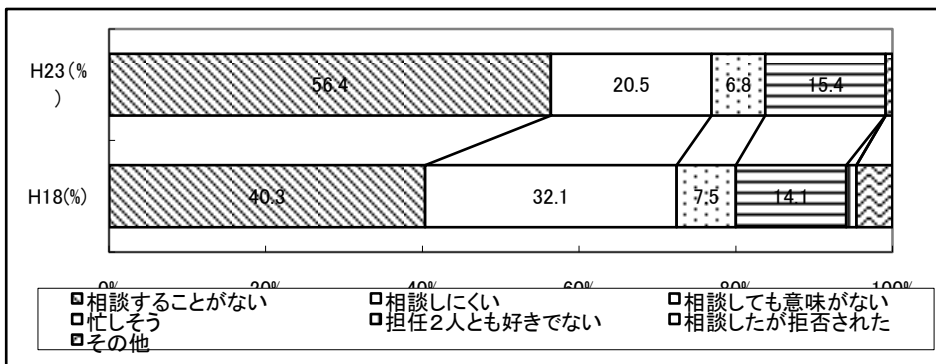
今回は、進路の相談割合が10%以上減り、学生生活の相談割合が約10%増えている。どのような改善が必要か、今後のデータから判断となる。

〈在学生〉

Q36. 問34で、「あてはまらない」と答えた方:その理由を教えてください。(複数回答可)

	H18(人)	H23(人)
相談することがない	123	66
相談しにくい	98	24
相談しても意味がない	23	8
忙しい	43	18
2人とも好きでない	4	0
相談したが拒否された	0	0
その他	14	1
計	305	117

	H18(%)	H23(%)
相談することがない	40.3	56.4
相談しにくい	32.1	20.5
相談しても意味がない	7.5	6.8
忙しい	14.1	15.4
担任2人とも好きで	1.3	0.0
相談したが拒否された	0.0	0.0
その他	4.6	0.9
計	100	100.0



【その他の記載】

先輩に聞くから

評価・改善策

今回、相談しにくいが約10%減り、相談することがないが約15%増えている。学生生活
が安定していると判断するには次回の調査結果を待つ必要がある。

〈在学生〉

Q37. 担当教員を交えた交流会の感想を自由に書いてください。

【自由記載】

楽しかった。 30人

グループメンバー同士や教員と話す機会になった。 22人

意見を交わしていろいろな情報が知れるし、仲もよくなるのでいいと思う。 11人

交流が深まった。 9人

もっと交流したい。 9人

あまり参加したことがない。 5人

進路や学問について聞けるよい機会だと思う。 5人

楽しかったけどあんまり話したりできなかった。 3人

ふつう。 2人

焼き肉

普通の和気あいあいとしたものだった。

担当教員の生活背景を聞いた時、親近感がわいて良かった。

先輩と仲良くなれて嬉しかった。

講義では見られない一面が見れるため、より身近に感じた。

相談することがなくても、学校生活のグチを聞いてもらうことで、いろいろアドバイスをもらうことができるし、臨床での話しを聞くことができたりして役立つ。

普通。金の無駄。

交流会に参加しても、担当教員と親しくなれた感じはしない。

横割で行う意味がわからない。学年を交えてほしい。

2年の時は先生がしゃべりやすくて、とても楽しかった。

補助のお金も出たし楽しかった。

〈在学生〉

Q38. 担当教員に期待する役割を自由に書いて下さい。

【自由記載】

相談役になってほしい。 15人

進路相談。 14人

月1で学生相談をする機会をもってもいいと思う。 7人

今まで通りでいい。 5人

もっと学生に親身になってほしい。 5人

実際の臨床施設の情報提供、学生の将来に対する疑問に答えるなど。 5人

学習指導、相談 5人

話しやすく、威圧感がないとありがたい。ウェルカムでいてほしい。 5人

国試や就職についての情報提供、アドバイス。 2人

国試などいつも支えてくれてとても助かる。

個別面談などを定期的に行ってくれて、助かっています。

居場所がわかりにくい。

信頼性

学生の意見を組み上げてほしい。

国試対策をしてくれるのはありがたいが、教員主体で過干渉すぎて学生の意見を聞いてくれない。

グループによって情報伝達に差があるので、そこは統一してほしい。

学生の意見を年次部会等に反映させてほしい。

必要なときに援助してくれる

緊急なお知らせ等をすぐにメールで連絡してもらいたい。

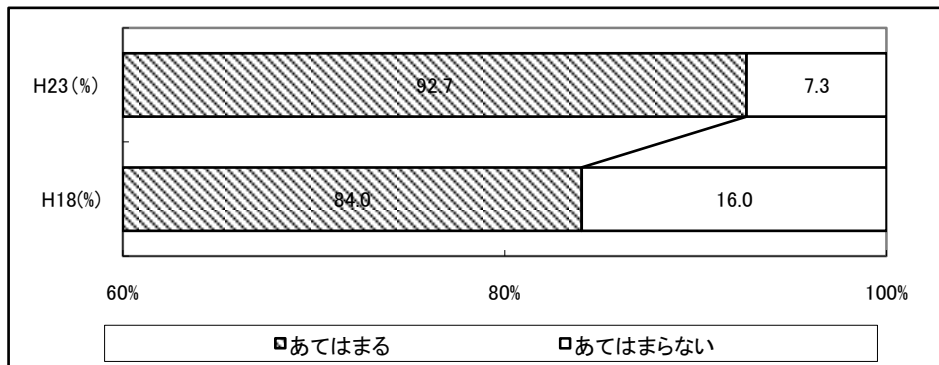
〈在学生〉

9) 学生の生活相談等に関するニーズの把握について

Q39. 学生相談室(カウンセラー)があるのを知っている。

	H18(人)	H23(人)
あてはまる	237	177
あてはまらない	45	14
計	282	191

	H18(%)	H23(%)
あてはまる	84.0	92.7
あてはまらない	16.0	7.3
計	100	100



評価・改善策

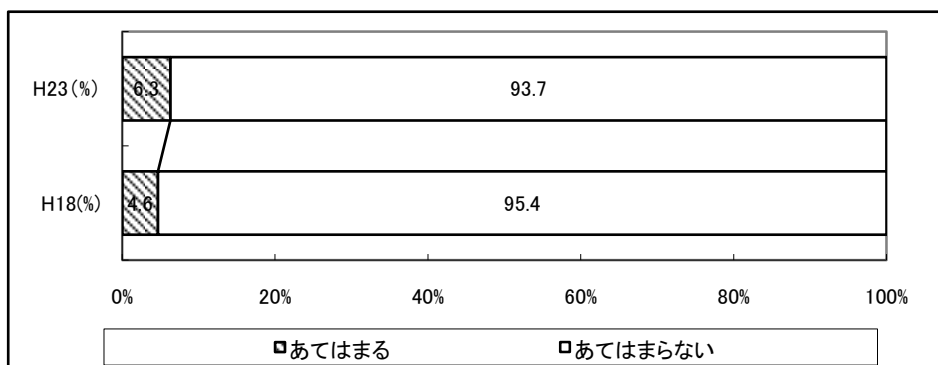
学生はカウンセラーの存在を知っており、認知されている。

〈在学生〉

Q40. 学生相談室を利用したことがある。

	H18(人)	H23(人)
あてはまる	13	12
あてはまらない	267	179
計	280	191

	H18(%)	H23(%)
あてはまる	4.6	6.3
あてはまらない	95.4	93.7
計	100	100



評価・改善策

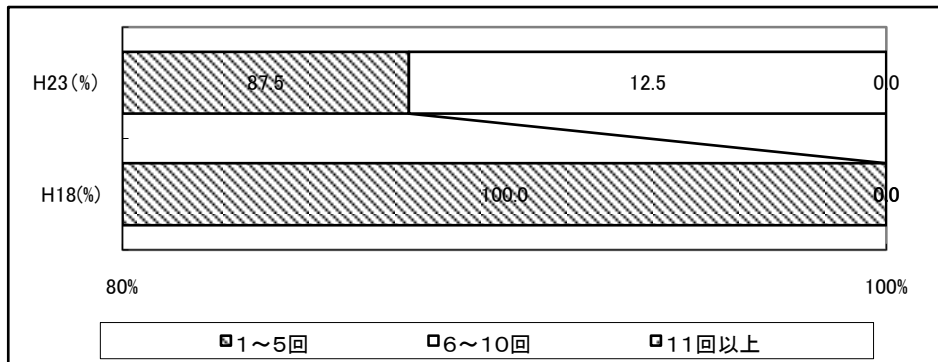
Q39で90%がカウンセラーの存在を知っていることから、相談室を実際に利用する学生は5%前後と推測できる。

〈在学生〉

Q41. 問40で、「あてはまる」と答えた方:今までに利用した回数は。

	H18(人)	H23(人)
1～5回	6	7
6～10回	0	1
11回以上	0	0
計	6	8

	H18(%)	H23(%)
1～5回	100.0	87.5
6～10回	0.0	12.5
11回以上	0.0	0.0
計	100	100



評価・改善策

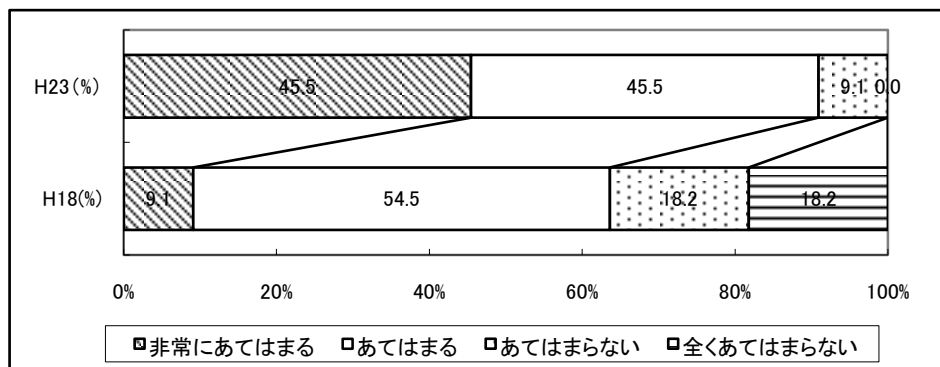
このデータから学生相談室の利用回数が増加しているかは分からない。年度データの参照が必要である。

〈在学生〉

Q42. 問40で、「あてはまる」と答えた方: 学生相談室を利用してよかったですか。

	H18(人)	H23(人)
非常にあてはまる	1	5
あてはまる	6	5
あてはまらない	2	1
全くあてはまらない	2	0
計	11	11

	H18(%)	H23(%)
非常にあてはまる	9.1	45.5
あてはまる	54.5	45.5
あてはまらない	18.2	9.1
全くあてはまらない	18.2	0.0
計	100	100.1



評価・改善策

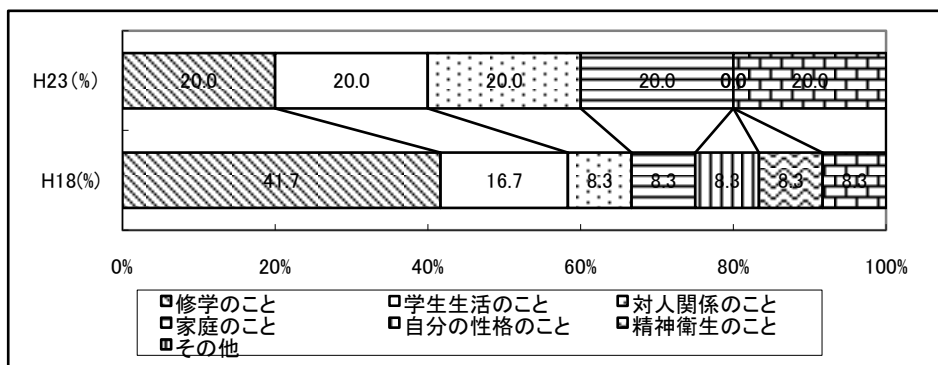
回答した利用者の90%以上は肯定的に学生相談室の利用を受け止めている。顕著な改善が示されている。

〈在学生〉

Q43. 問40にて「あてはまる」と答えた方:相談内容を教えてください。(複数回答可)

	H18(人)	H23(人)
修学のこと	5	1
学生生活のこと	2	1
対人関係のこと	1	1
家庭のこと	1	1
自分の性格のこと	1	0
精神衛生のこと	1	0
その他	1	1
計	12	5

	H18(%)	H23(%)
修学のこと	41.7	20.0
学生生活のこと	16.7	20.0
対人関係のこと	8.3	20.0
家庭のこと	8.3	20.0
自分の性格のこと	8.3	0.0
精神衛生のこと	8.3	0.0
その他	8.3	20.0
計	100.0	100.0



評価・改善策

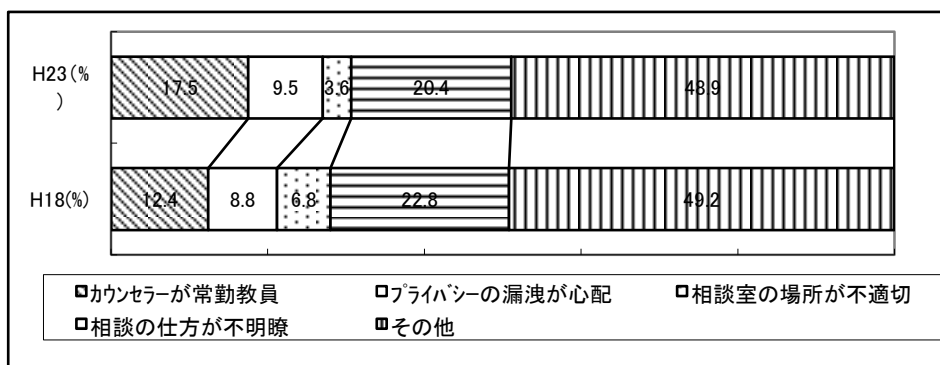
今回、回答者が5人と少数なため、相談内容の変化については議論できない。

〈在学生〉

Q44. 問40で「あてはまらない」と答えた方:その理由を教えてください(複数回答可)。

	H18(人)	H23(人)
カウンセラーが常勤教員	31	24
プライバシーの漏洩が心配	22	13
室の場所が不適切	17	5
相談の仕方が不明瞭	57	28
その他	123	67
計	250	137

	H18(%)	H23(%)
カウンセラーが常勤教員	12.4	17.5
プライバシーの漏洩が心配	8.8	9.5
相談室の場所が不適切	6.8	3.6
相談の仕方が不明瞭	22.8	20.4
その他	49.2	48.9
計	100	100.0



【その他の記載】

特に相談することがない。 55人

知らなかった。 2人

あまり信用できない。

気まずい。

よく内容がわからない。

先輩に聞くことが多い。

評価・改善策

前回と今回に大きな変化は見られない。学生相談室を利用しない学生の中には、相談が必要であるが、常勤教員への相談をためらう学生がいることがうかがえる(問45の自由記述参照)。なお、相談の仕方に関する情報提供は必要である。

〈在学生〉

Q45. 学生相談室への要望を自由に書いて下さい。

【自由記載】

特になし。 30人

もっと気軽に相談できるようにしてほしい。 3人

学生がもっと気軽に利用できるよう相談室の存在を知ってもらうために掲示板にはり出したらいいと思う。 2人

学校の教員よりも外部の人のほうが相談しやすい 2人

時間や場所を明確にしてほしい

存在を忘れがちなので、定期的に呼びかけてくれると、きっかけになっていきやすくなると思う。

常にカウンセラーが相談室にいてほしい。

もう少しオープンで気軽に行ける場所でもいいのではないか。行くのに気が重い場所のイメージ。

話しやすい先生がいい。

先生の数、増やしてほしい。

どのように相談すればよいか、内容はどんなことでもよいのか気になります。

授業を担当する先生だと授業で会うときに自分も気にしてしまうし、先生も気にしそうで感ずるから、あまり利用しようとは思わない。